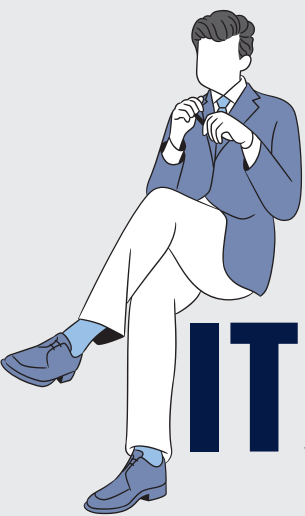




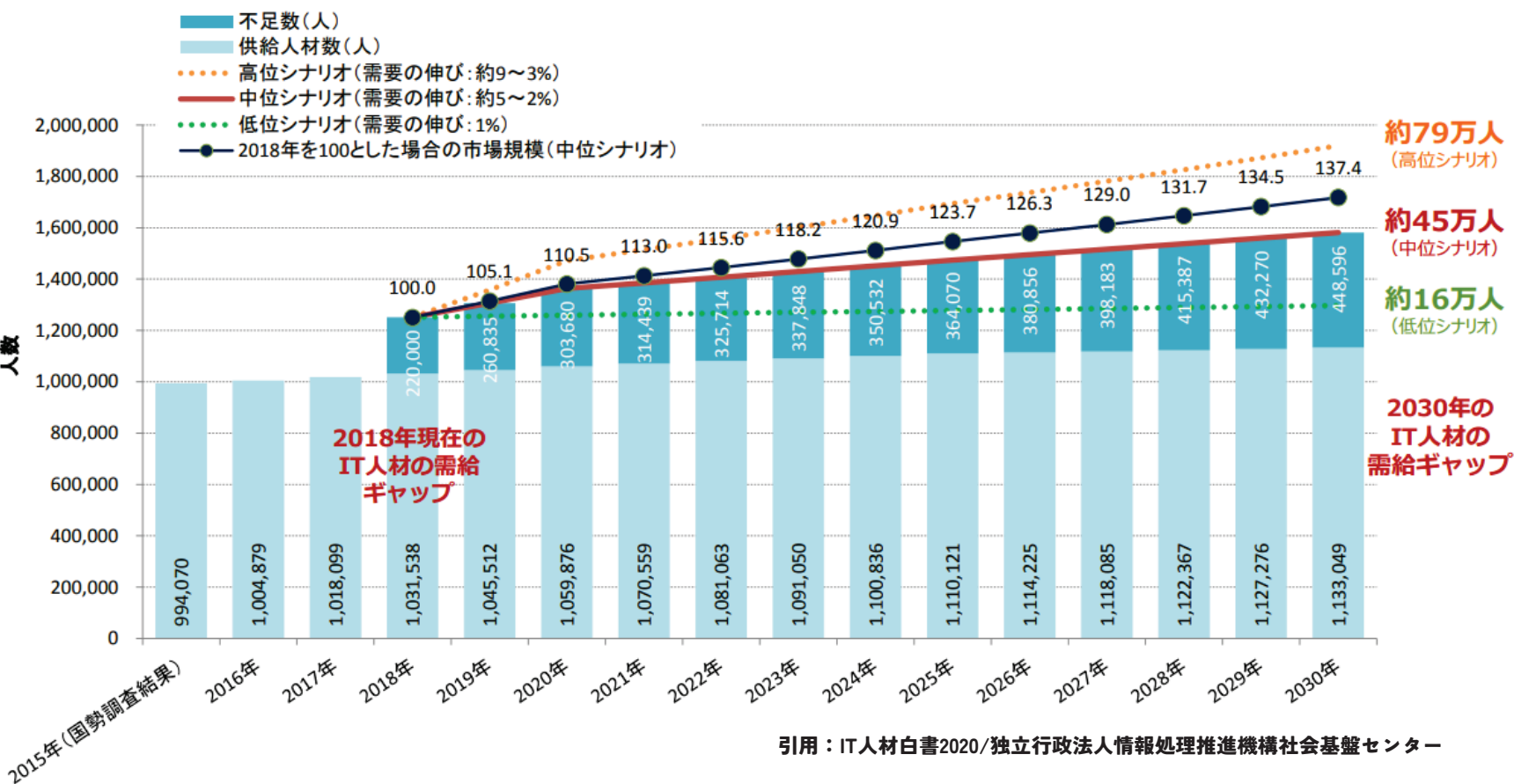
IT業界の全体像

～これから踏み出すにあたり知っておくべき事～



ITエンジニアの将来性

2030年には最大で約80万人のITエンジニアが不足するといわれている。



なりたい人

⇒徐々に増加中

ニーズ

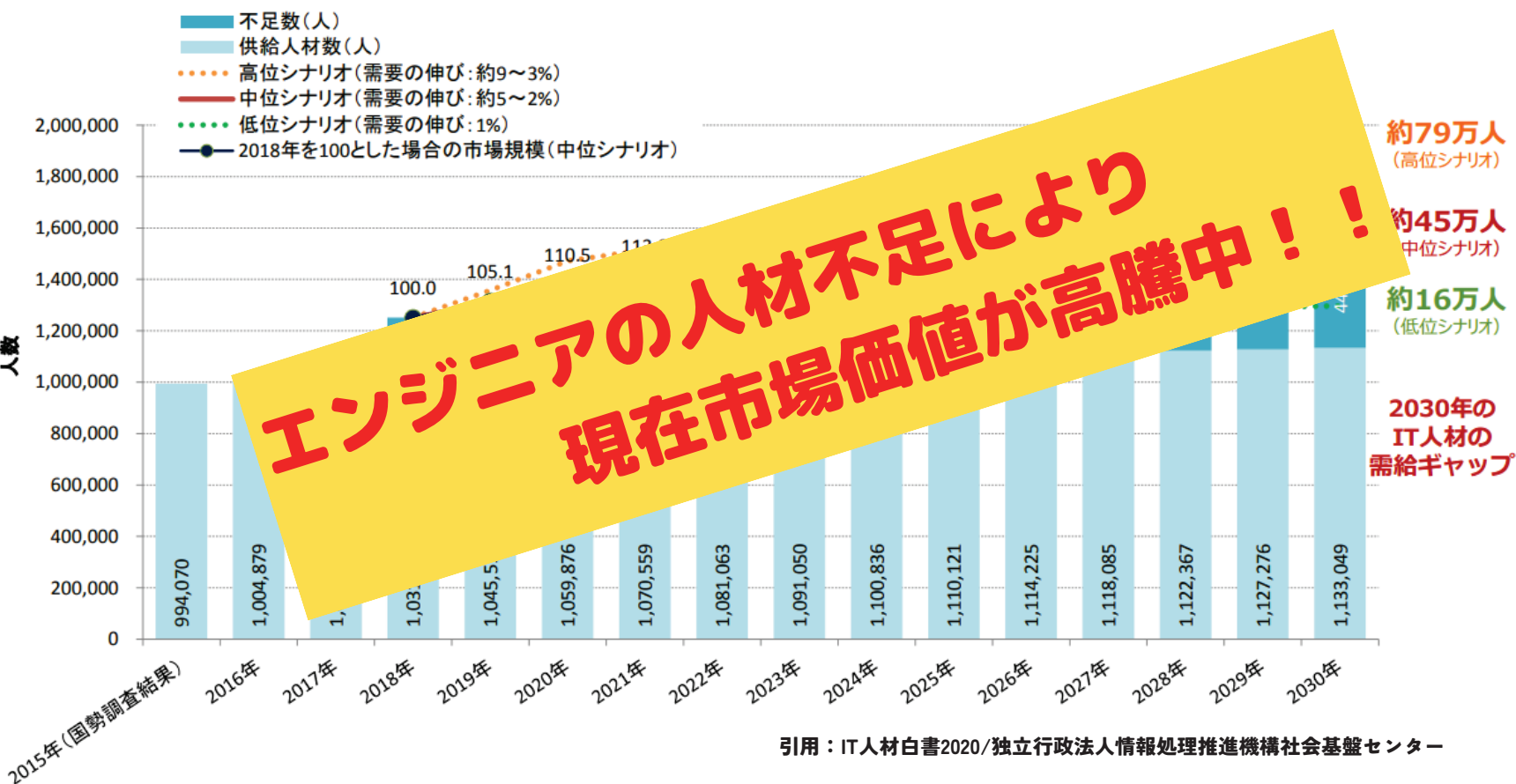
⇒激増中

需要と供給の
バランス

⇒崩壊...

ITエンジニアの将来性

2030年には最大で約80万人のITエンジニアが不足するといわれている。



なりたい人

⇒徐々に増加中

ニーズ

⇒激増中

需要と供給の
バランス

⇒崩壊...

エンジニア別年収ランキング (3～5年目安)

1位	セキュリティエンジニア	約800万～
2位	クラウドエンジニア	約700万～
3位	バックエンドエンジニア	約600万～
4位	ネットワークエンジニア	約520万～
5位	サーバーエンジニア	約500万～
6位	システムエンジニア	約480万～
7位	組み込みエンジニア	約450万～
8位	ソフトウェアエンジニア	約400万～
9位	ゲームエンジニア	約300万～
10位	WEBエンジニア	約280万～



⇐ **日本の平均年収**
約400万

※転職サイト doda の求人情報参照

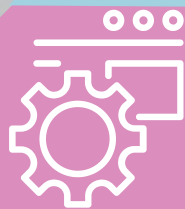
エンジニアの種類



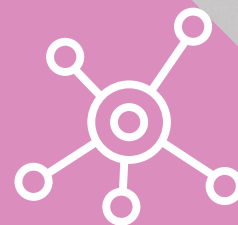
```
(typeof selector, selector, data )  
// ( types-Object, data )  
data = data || selector;  
selector = undefined;  
for ( type in types ) {  
    on( elem, type, selector, data, types[ type ], one );  
return elem;  
ata == null && fn == null ) {
```

ITシステムの仕組み

「開発系」

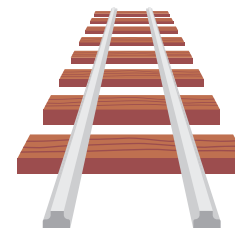


ネットワーク
サーバー・クラウド
セキュリティ
データベース

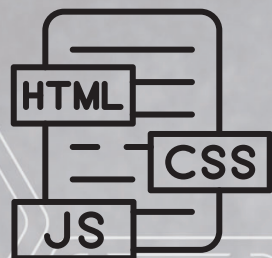


(イメージ)

開発エンジニア = 電車を作る人
インフラエンジニア = 線路を作る人



「インフラ系」



「開発系」

アプリケーション/WEB/システム/ゲーム等



「インフラ系」

ネットワーク/サーバー/クラウド/セキュリティ等



理系出身が多い

目に見える表側を作る

景気の波に左右されやすい

環境の変化が激しい為
常にスキルアップが必要

AIの影響を受けやすい



文系出身が多い

目に見えない裏側を作る

常にニーズがある

知識やスキルを身につければ
将来的に安定しやすい

AIの影響を受けにくい



知っておくべき キャリアパスとスキル



業務プロセス

下流工程

監視

運用
保守

納品

テスト

年収：260万～
(シフト制・夜勤)

上流工程

構築

設計

要件定義

製造

設計

要件定義

年収：400万～
(土日祝休み・リモート)

インフラ



企画

コンサル

フリーランス



開発

必要になるスキル

「開発系」

「インフラ系」

言語・環境を問わず、
プロダクト制作が可能

Lv6 プレミアム

言語・環境を問わず、
幅広い知識・理解

ほとんどの言語・環境に対応可能

Lv5 ハイ

プログラミング
セキュリティ分野への理解

クラウド環境へ対応が可能
マネジメント力が求められる

Lv4 ハイ

チームや工程を管理する
調整力とマネジメント力

ネットワーク・サーバーへの理解

Lv3 ミドル

クラウド (AWS,Azure) の知識

サポートなしで特定の言語を
用いて業務が可能

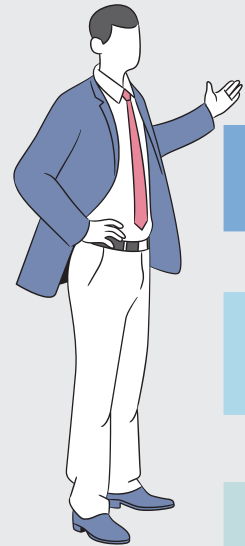
Lv 2 ミドル

サーバーの知識

サポートありで特定の言語を
用いて業務が可能

Lv1 エントリー

ネットワークの知識



上流

下流